



曲 目 解 説



5. A.ピアソラ (1921~1992)

アルゼンチンのバンドリーダー、作曲家。当時前衛的、現代的タンゴを創造した。

6. C.ドビッサー (1862~1918)

20世紀の扉をひらいたフランスの作曲家。この曲は1890年作（1905年改作）のピアノ曲をロマン的ギター作曲家、F.クラインジャンスが編曲したもの。

7. J.S.バッハ (1685~1750)

当時流行していた楽器、ギターの前身リュートの為にもバッハは重要なレパートリーを書いた。前奏曲とフーガ風のプレリュードに始まり、優雅なアレマンド、付点のきいた2、3拍子の入れ替わるクーラント、ゆったりしたサラバンド、かくしゃくとしたブレ、奔流のようなジーグと続く。

これからのオージスギター鑑賞友の会の公演予定

現在会場等について検討中です、会場・日程が決まり次第、会員の方にはチケットとチラシを郵送して案内させて頂きます。

第7回鑑賞会

「橋口武史ギターリサイタル」 2008年4月の予定

第8回鑑賞会

「レオナルド・ブラボギターリサイタル」 2008年7月の予定



オージスギター鑑賞友の会 第6回鑑賞会

清水あづさギターリサイタル



期日：2008年1月26日（土）

会場：日本聖公会ベッテルハイムホール

開場：午後6時 開演：午後6時半

主催 OAGS（オージス～沖縄ギター芸術協会）
<http://nakagusuku.cool.ne.jp/guitar/>

プログラム

1. ファンタジア10番 / A.ムダラ
2. アデリータ、アラビア風綺想曲 / F.タレガ
3. 幻想ソナタ / J.マネン
4. ソナチネ / M.トロバ
 - 1.アレグレット
 - 2.アンダンテ
 - 3.アレグロ

―― 休 息 ――

5. 五つの小品 / A.ピアソラ

- 1.平原
- 2.ロマンチックに
- 3.アクセントを利かせて
- 4.憂鬱
- 5.仲間

6. 月の光 / C.ドビッシー

7. リュート組曲1番 木短調 / J.S.バッハ

- 1.プレリュード
- 2.アルマンド
- 3.クーラント
- 4.サラバンド
- 5.ブーレ
- 6.ジーグ



(本日の使用ギター：ロベル・ブーシエ[仏] 1985年作 製作番号153番)

プロフィール

清水あづさプロフィール

ギターを宇賀神昭氏に師事。1984年中央大学仏文科を卒業し、フランスへ留学。フランス国立地方音楽院、デンマーク王立音楽院にてギターを伊藤アコ、アルベルト・ポンセ、インゴルフ・オルセン各氏に、演奏法・室内楽をテレーズ・ディヴィリー氏、また楽曲分析、音楽史を学ぶ。ジュリアン・ブリーム等のギター講習会に参加する。フランス滞在中、パリにおいて多数のコンサートを行い、また、ベルギーのギター・アソシエーション「プランタン・ドゥ・ラ・ギターラ」およびライオンズクラブの招待にてコンサートを行う。その間、一時帰国し、第34回東京国際ギターコンクールにて第4位入賞。1994年、コペンハーゲン音楽院およびオーフス音楽院にて、デンマークデビュー。1995年11月、神奈川県立県民ホールにおいて、デビューリサイタルを開催。1996年帰国後、長谷川純氏よりアドバイスを多々受ける。その後国内で演奏を続けると共にフランス、ベルギー、台湾にてリサイタル。ドイツcollegno社よりCD'Guitar Album'発売。'Classical Guitar'誌上及び作曲者（ホイスゴー氏、宮宮氏）より好評を得る。アメリカHelicon社より2008年'Guitar Album vol.2' 及び'バッハ集' 発売予定。

曲目解説

1. A.ムダラ (1510~1580)

スペインの作曲家、ピウェラ奏者。セヴィリアの大聖堂に勤めた聖職者でオルガンの演奏にも通じていた。この曲の副題は'...ハープを模したファンタジア'

2. F.タレガ (1852~1909)

スペインのギター作曲家、教師。多くのギターオリジナル曲の作曲の他、バッハなどの編曲も手がけ当時通俗的に傾いていたギターのレパートリーを豊かにした。

3. J.マネン (1883~1971)

作曲家、バイオリニスト。サラサーテ以来スペインの生んだ最高のバイオリニストといわれた。この曲は後期ロマン派の作風でかなり自由なソナタである。

4. M.トロバ (1891~1982)

スペインの風景、気質を織り込んだギター曲を沢山残した。